

## 概況

【2018年1月25日～2018年1月31日】

- 米財務長官の米ドル安歓迎発言や米国の貿易政策を巡る懸念などから米ドル安となり、豪ドルは対米ドルで一時2015年5月以来の水準まで上昇しました。しかし、米長期金利が2014年4月以来の高水準となったことから米ドルが上昇し、豪ドルは週間ベースでは対円、対米ドルともに横ばいとなりました。
- 2017年10-12月期の豪州CPIは前期比+0.6%と、市場予想(同+0.7%)を下回りました。

## マーケット動向

	2018/1/31	2018/1/24	2017/12/29
豪ドル/円	87.96	88.04	88.03
豪ドル/米ドル	0.806	0.806	0.781
鉄鉱石	75.86	75.66	71.28
豪州政策金利(%)	1.50	1.50	1.50

### 騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
豪ドル/円	-0.09%	-0.08%	4.44%
豪ドル/米ドル	-0.09%	3.15%	11.75%
鉄鉱石	0.26%	6.43%	-4.88%

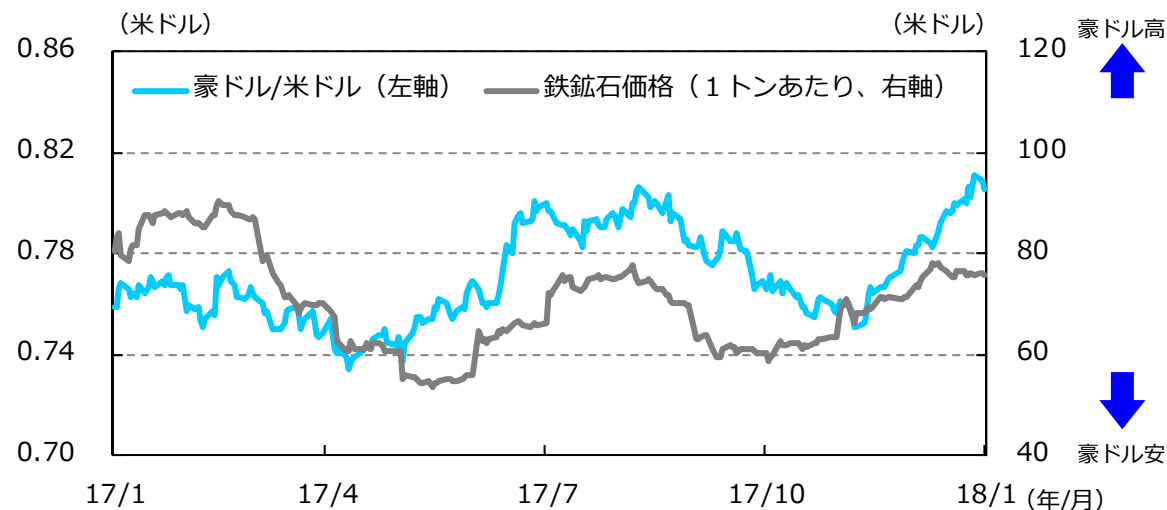
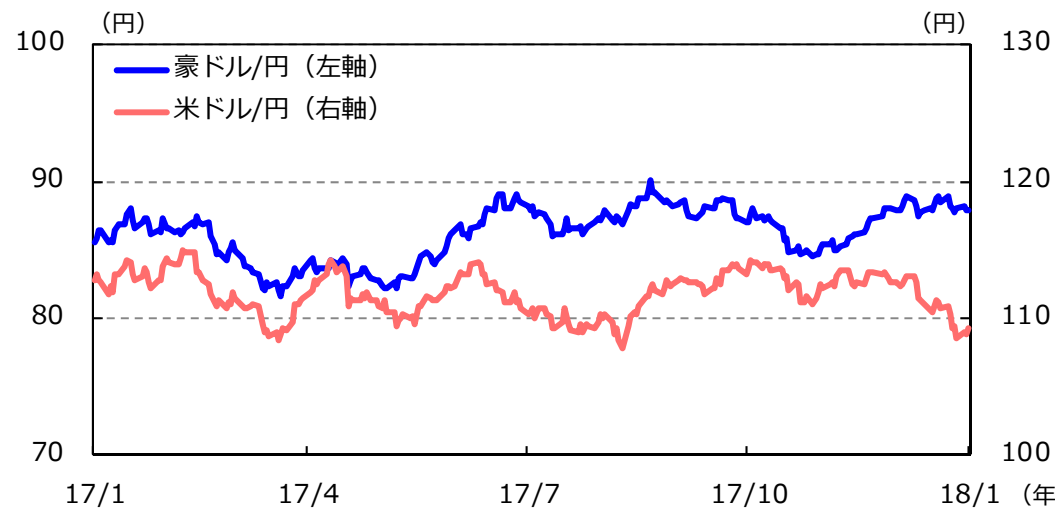
※ 豪ドル/円と米ドル/円の単位は円、豪ドル/米ドルの単位は米ドル。

※ 豪ドル/米ドルの騰落率は豪ドルの対米ドルでの騰落率。

※ 鉄鉱石はシンガポール取引所の鉄鉱石先物価格(米ドル)

※ 前週比は2018年1月24日から2018年1月31日まで、前月末比は2017年12月29日から2018年1月31日まで、前年末比は2016年末から2018年1月31日まで。

## 為替と鉄鉱石価格



グラフ期間: 2017年1月31日～2018年1月31日

出所: Bloomberg

## 当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



## 大和住銀投信投資顧問

Daiva SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会